

FEC 療法

患者番号: 氏名: 性別: 年齢:

がん種 (適応)	乳癌		
開始年月日	年	月	日
1 コース期間	21 日間		
体格	身長	cm	体重 kg 体表面積 m ²
嘔気・嘔吐リスク	高度	制吐剤	アロカリス注 +パロノセトロン注 +デキサート注 9.9mg +デカドロン錠 4mg2 錠 2× (day2-3)
特記事項	【エピルビシンの投与量について】 標準: 100 mg/m ² 減量対象者: 75 mg/m ² 高齢者: 60 mg/m ² 【ペグフィルグラスチムの投与について】 ペグフィルグラスチム注 3.6mg の投与を推奨しますが、患者負担が増える事を説明したうえで決める (疼痛時セレコキシブ 100mg などを使用)		

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール
エピルビシン	mg (100mg/m ²)	15~30 分	Day1
エンドキサン	mg (500mg/m ²)	1 時間	Day1
5-FU	mg (500mg/m ²)	15 分	Day1

【処方が必要な内服薬】

デカドロン錠 (4) 2 錠 2×朝昼食後 2 日分 (翌日開始)

- HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
- HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-) → HBV-DNA 定量(-) → 3 ヶ月毎 定量
- HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+)- → HBV-DNA 定量(+)- → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____